

(様式第1号)

みなとSDGs パートナー 登録申請書

2025 年 11 月 26 日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGs パートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	株式会社 松本組
所 在 地	〒040-0077 北海道函館市吉川町4番30号
代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役 大越雄司
担 当 者 連 絡 先	電 話：011-757-8181(担当：営業部 栗林)
	メー ル：kuribayashi@matsumoto-gumi.co.jp
ウ ェ ブ サ イ ト U R L	http://www.matsumoto-gumi.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は1926年(大正15年)に創業した総合建設業者であり、北海道における港湾、漁港にかかわる海上土木、しゅんせつ・埋め立て、漁礁設置の請負工事を実施している。また、道路、河川、農業の土木工事、建築の請負工事も実施している。</p> <p>特に港湾工事においては、ICTを積極的に活用した3次元起工・出来形測量や工程管理システムを用いて品質の向上、生産性の向上に努めている。</p> <p>各種CSR活動で地域に貢献するとともに、2021年10月には6つの視点24の取組からなるMatsumoto SDGs宣言を発表し、SDGsの推進に努めている。</p>
---













3 側 面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
✓環境 □社会 ✓経済	温室効果ガスの削減に向け社用車のうち環境対策車(EV, HV, PHV)の導入を促進する。	環境対策車導入率(環境対策車/全社用車台数) 【現状】55.7% 【目標】100%
□環境 ✓社会 ✓経済	ICT の活用、働きやすい職場環境の整備による生産性の向上によって超勤時間を削減する。	月平均超勤時間(非管理職) 【現状】19.1 時間 【目標】20.0 時間以下継続
□環境 □社会 □経済		

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している					5.1			8.5									
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している					5.1			8.5									
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる								8.5									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している																	
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる			3 3.6	4.3				8									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる			3														
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる					5.1			8.5									
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している				4.3 4.4				8	9								
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している					5			8.5									
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる			3 3.8					8									
11	環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる												12.5		14.1			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている			3.6				7.3						13				

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
13	【温室効果ガス】 ・ 自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	・ゼロカーボンチャレンジャー認定【北海道】 ・エコカーの導入推進 ・ITの活用によるCO <sub>2</sub> 排出量削減…現場監視モニター			3.6				7.3						13.3				
14	【有害化学物質】 ・ 法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる				3.9														
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	・社有地における造林の実施(八雲町) ・河川清掃(北海道管理河川 二級河川久根別水系 鳴川)														14 14.1 14.2	15 15.2		
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	・港のクリーン作戦【函館港湾振興会主催】														14 14.1 14.2			
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	・ISO14001取得済 ・BCP計画書、統合マニュアル												12	13.3	14	15		
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	ホームページでの環境活動紹介												12.6					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	・太陽光発電の利用 ・エコカーの導入推進							7.3						13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	・社有地における造林の実施(八雲町)													13	14	15 15.2		
21	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	・BIM/SIMの積極的活用 ・ISO9001取得済み								8.2	9								
22	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・ BIM/SIMの積極的活用 ・ i-Constructionの積極的活用 ・社内勉強会の実施 ・お客様アンケートの実施と継続的なサービスの改善								8.2	9								
23	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	長寿命化、ローコスト化技術の活用 ・TNF工法、ピタコラム工法								8.4				12	13	14	15		
24	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	自社開発技術のNETIS登録 ・「らくらくシュート」NETIS登録 HK-210004-A			3		5			8	9		11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	交通安全運動への積極的参加 ・全社員SDカード取得 ・交通安全運動旗の波作戦			3.6						9		11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	地元北浜町会防災支援、農業用水路清掃：農業基盤支援、港のクリーン作戦【函館港湾振興会主催】、河川清掃(北海道管理河川)											11 11.b			14	15		17

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	・地産地消支援								8	9		11	12	13				
28	【内部管理体制】 ・SDG s の達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	Matsumoto-SDGsを2021年10月社内発表およびHP掲載、年1回点検更新								8	9								17
29	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	・コンプライアンス研修の実施																16	
30	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	国、地方公共団体・地元町内会との防災協定 ・北海道開発局、北海道(函館建設業協会) ・北浜町内会との防災協定締結											11.b					16	
31	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	・お客様アンケートの実施と継続的なサービスの改善 ・パートナーシップ構築宣言【経産省】																16	17
32	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している																	16	
33	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	・地元北浜町会防災支援(再掲) ・災害復旧支援											11.b		13.1			16	
34	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	・BCP計画書、統合マニュアル(ISO9001, 14001, 45001) ・防災訓練の実施									9		11		13.1			16	17
35	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている									8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

- 【記載留意事項】
- ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
  - ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
  - ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。
  - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
  - ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
  - ・「主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。